

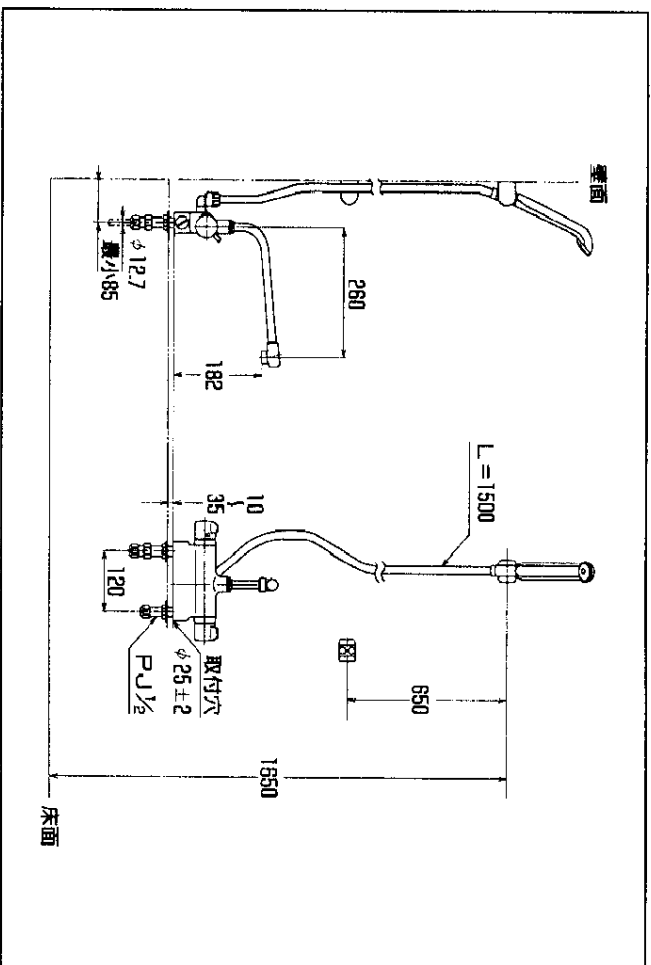
TOTO

“ニュージョイシリーズ” 台付サーモスタット

製品の機能が十分発揮されるように、

完 成 図

TMJ46型



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

〈設定条件〉

- 切替ハンドル全開
- シャワー吐水温度：42°C
- 給湯配管長さ：5m

α) 能力手動切替タイマの場合

- 給湯機温度調節は最高温に設定
- 水温の高い (25°C) 夏期に着火させることを想定

※能力手動切替タイマで水温が高く着火しにくい場合は、能力を小さく切替えると着火しやすくなります。

β) 比例制御タイマの場合

- 給湯温度は60°Cに設定
- 水温の低い (5°C) 冬期に約7L/min (マッサージは9L/min) の吐水流量を確保するのに必要な圧力とする。

(2)貯湯式給湯機と組合せる場合

- 給水・給湯圧力 { 最低必要水压…0.05 MPa
最高圧力……………0.6 MPa

※給水圧力が0.6 MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2 MPa程度に減圧してください。

ただし、給湯圧力は給水圧力より高くないよう設定してください。

2. 給湯温度は使用する温度より10°C以上高くしてください。

3. 給湯に蒸気を使用しないでください。

4. 湯・水を逆配管しないでください。

なお、給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。
配管後は必ず保温材を巻いてください。

5. シャワーホース接続のため、本体は壁面より85mm以上のスペースを確保して取付けてください。

6. 取付け後の保守点検ができるように必ず“点検口”と“止水栓”を設けてください。

安全のために必ずお守りください

取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。
 ●この説明書では機器を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくこと
 を、△注意の表示によってお知らせしています。

△注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害または、
 物的損害が発生する可能性があることを示しています。

△注意

- ①湯水を逆に配管しないでください。
 水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。
- ②凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。
 凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)

使用条件

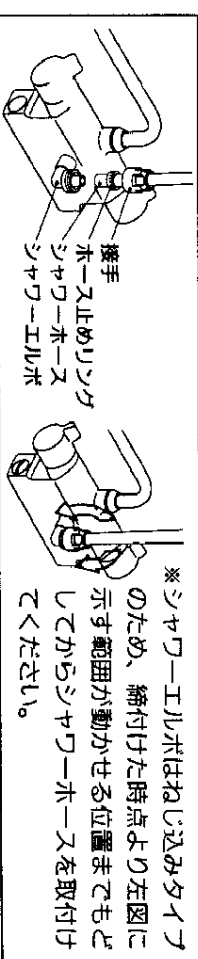
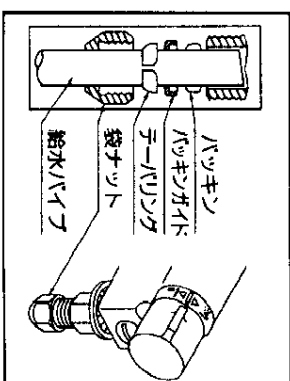
1. 使用水圧
 (1)瞬間型給湯機と組合せる場合
 給水圧力 { 最低必要水圧…(下記参照)
 最高圧力……………0.6MPa
 器具入口部における最低必要水圧 (MPa)

給湯機タイプと号数		最低必要水圧	
能力手動切替タイプ		スワッチャー	マッサー
TOTO カスタム 制御方式	12号	A+0.19	A+0.22
	10号		
	16号 20号	0.11	0.17
TOTO トリコン 制御方式 (トリコン ・マッサー)	16号	0.11	0.16
	20号		
	24号		
	マッサー	0.10	0.15
	スーパーマッサー		
TOTO ハイトリコン 制御方式	32号		0.15
	21号	0.10	0.15
	24号		
	16号	0.11	0.17
	TOTO マッサー	0.10	0.15
TOTO ハイマッサー	21号	0.10	0.15
	24号		

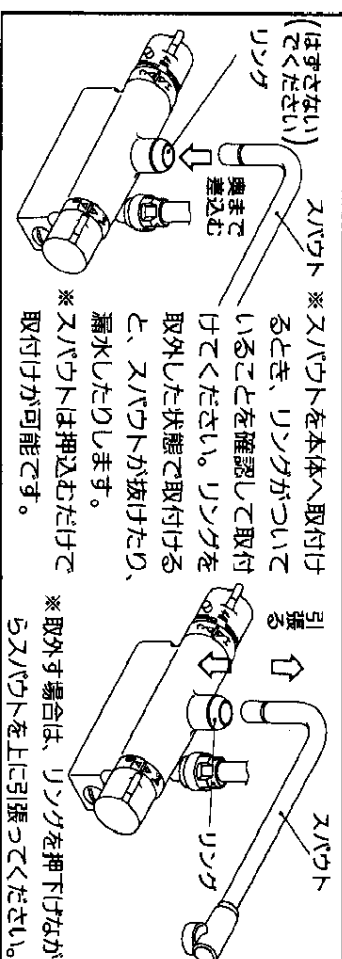
(注) 表記のAは給湯機の最低作動水圧を示します。
 (比例制御タイプにはこの数値が含まれています。)
 上記の最低必要水圧は以下の条件を設定して算出しています。

器具の取付け

1. 給水管内の清掃
 器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。
2. マッサーの取付け
 この製品には湯側にマッサーが入っています。器具を取付ける前に同梱の注意れをお読みください。
3. 差込接続方法
 差込み給水・給湯パイプに袋ナットを入れ、テーパリング、パッキンガイド、パッキンの順番・向きを間違えないように接続してください。袋ナットは手で強くねじ込んだ後、さらに一回転以上ねじ込んでください。
 ※湯側にパイプを差込む場合は付属の接手に差込んでください。
4. シャワーホースの取付け
 シャワーホースをシャワーエルボに押し込み、接手をシャワーエルボにねじ込んでください。



5. スバウトの取付け
 同梱されたスバウトを下図のように奥まで差込み、取付けてください。スバウトを取外す場合はスバウト取付部のリングを押下けながら取外してください。



シャワー金具施工説明書

この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

取 付 後 の 調 整

1. ストレーナの掃除

ストレーナが詰ると吐水量が少なくなったり、水又は熱湯しか出なくなったりするなど十分な機能が発揮されなくなります。器具取付後は、必ずストレーナを掃除してください。また、お客様にもときどき掃除していただくようにご指導ください。

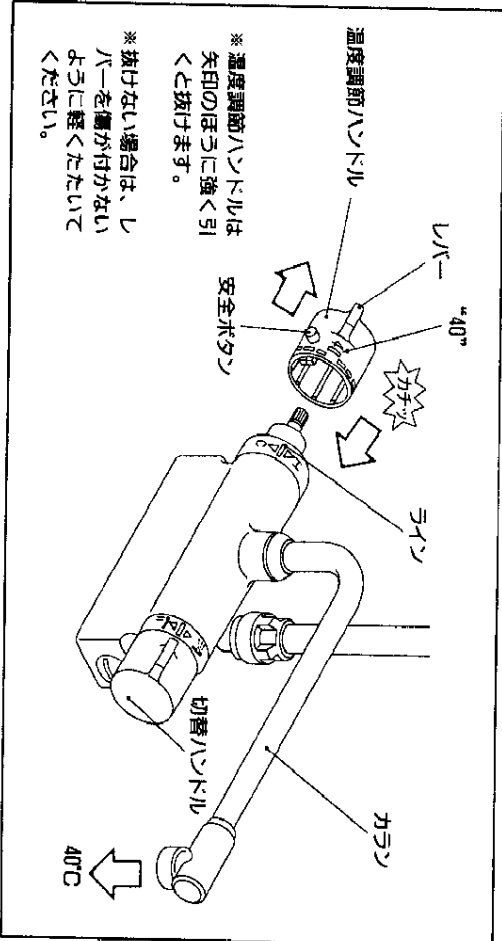
2. 温度調節

工場で温度調節をしていますが、取付現場の圧力状況などによって目盛どおりの吐水温度にならない場合があります。その場合は次の要領で調節してください。

- ストレーナのごみつまりはないか。
- 常用給湯温度（50℃以上）の湯がきているか。

調節要領

- (1) 切替ハンドルを回してカランより吐水させ、温度調節ハンドルを目盛に関係なく40℃の湯が出る位置まで回してください。
- (2) 温度調節ハンドルが回らないように注意して温度調節ハンドルを抜取ってください。
- (3) 目盛の“40”の文字とラインを合わせて温度調節ハンドルを“カチツ”と音がするまで押込んでください。



お 手 入 れ

器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご説明ください。

1. 水栓の表面や樹脂部を傷つける以下のものは絶対に使用しないでください。
 - ・ TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤
 - ・ シンナー、ベンジンなどの溶剤
 - ・ TOTO水あかクリーナー以外のクレンザー、磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
 - ・ ナイロントわし、ブラシなどもしタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分水洗いしてください。

2. 水栓の表面や樹脂部に付着した水あかななどの汚れ落としにTOTO水あかクリーナーのご使用をお勧めします。

TOTO水あかクリーナーは水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去します。

3. お求めはお近くのTOTOショールームもしくはTOTOパートナーにお尋ねください。軽い汚れの場合は水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。ひどい汚れの場合は、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取った後、水洗いし、からぶきしてください。

寒冷地用の水抜き方法

寒冷地用の場合は器具内の水を抜くため、水抜き栓を設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、水抜き栓の操作と合わせて次の要領で水抜きをしてください。また、お客様にも水抜き方法をご指導ください。

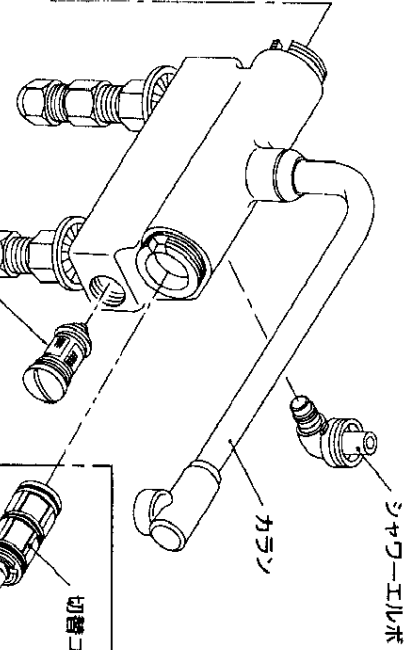
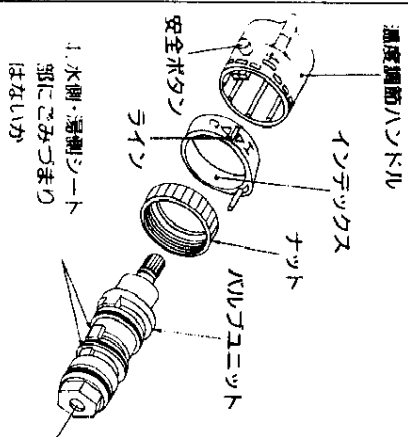
〈水抜き手順〉

- (1) 止水栓又は元バルブを閉める。
- (2) 切替ハンドルをカラン側に回す。
- (3) 水抜き栓すべてを開ける。
- (4) 温度調節ハンドルを“H”側いっぱいにし、水抜き栓から水が出なくなったらさらにハンドルを“C”側いっぱいに戻す。
- (5) 水抜き栓から水が出なくなったら切替ハンドルをシャワー側に回す。
- (6) ホースの水を抜き、シャワーヘッドを振って中の水を抜いてから床におく。

分解と点検

取付け後、万一故障した際は、次の要領で分解及び点検を行ってください。

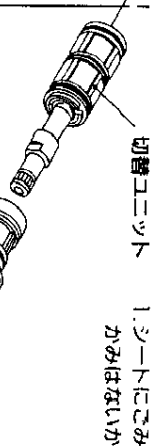
1. 温度調節はおいひか



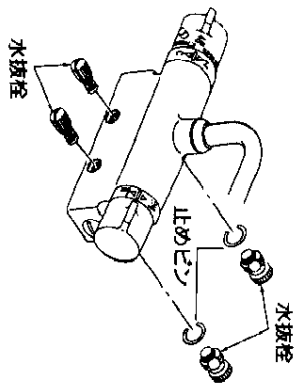
現象	点検項目
流量が少ない	2
水が止まらない	1
高温しか出ない	2.3.4
低温しか出ない	2.3.4
目盛どおりの湯が出ない	2.3.4

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

2. こみづまりはないか
ストレーナ

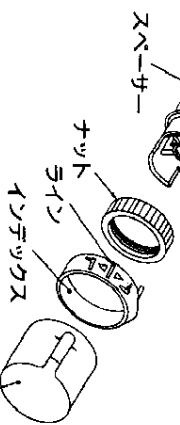
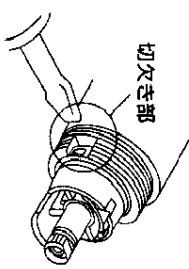


寒冷地用



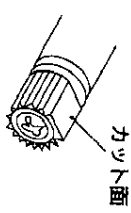
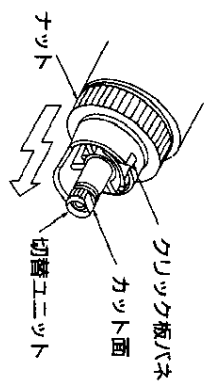
スプレー・ナット取外し要領

※スプレー・ナットが外れないときは切欠き部にドライバーを差込んで外してください。



※切替ハンドルを取付けるときは、ラインにハンドルのレバーを合わせて“カチツ”と音がするまで押込んでください。(必ず切替ユニットのカット面と、クリック板バネを合わせておくこと。)

※ナットを外すときは、クリック板バネに当たらないように若干浮かせて外してください。



あらかじめスピンボルのカット面を上に向けてください。

再生紙を使用しています。

※付属の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。手渡してきない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げておいてください。